

## 審査結果概要書

平成 22 年 9 月 8 日

審査機関名 シー・アイ・ジャパン株式会社

### 1. 排出削減事業の概要

排出削減事業名	静岡店、福岡かすや店における照明安定器・管球更新による省エネ事業
排出削減事業者名	日本トイザラス株式会社
排出削減共同実施事業者名	環境経済株式会社
事業実施場所	○トイザラス・ベビーサラス静岡店 静岡県静岡市清水区鳥坂 860 クレッセ静岡 2F ○トイザラス・ベビーサラス福岡かすや店 福岡県粕屋郡粕屋町大字酒殿字老ノ木 192-1-1001 イオンモール 福岡ルクル 1F
事業の概要	本事業は、売場内の照明安定器・管球を機器効率の良い機器へ更新し省エネを図る。
排出削減量の計画	2010 年度 40tCO2/年 (事業実施期間合計 113tCO2) 2011 年度 39tCO2/年 全電源係数を用いた場合 28tCO2/年 2012 年度 34tCO2/年
国内クレジット 認証期間	事業開始日 2010 年 5 月 21 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 006 照明設備の更新

## 2. 審査結果

本事業は、排出削減事業の要件に適合している。

## 3. 実施した審査手続きの概要

審査手続きにより、以下の排出削減事業の認証の要件の妥当性を確認している。

要件	審査手続き
日本国内で実施されること	事業計画が日本国内で実施されていることを、2010年8月31日に事業サイトを訪問して確認した。 排出削減事業実施場所：静岡店、福岡かすや店
追加性を有すること	1) 本事業は、法的義務等の順守のために計画されたものではなく、CO2 排出量の削減を目的として実施されたことを、削減事業実施者への質問等により確認した。 2) 本事業を実施せず、設備更新を行わない場合、既存設備（FLR 管球・安定器）を継続して利用することが可能であったことを関係者への質問、関連資料の閲覧、及び事業サイト訪問により確認している。 3) 排出削減事業の投資回収年数については、入手した根拠資料、質問および検算により全店で5.8年（静岡店5.7年、福岡かすや店5.8年）であることを確認している。投資回収年数計算の根拠データについては、関連証憑と突合することにより正確性を確認している。 4) 排出削減事業者は、本事業でエネルギー効率を改善し省エネ及びCO2 排出量の削減に加え、国内クレジット制度の活用によるCSR 効果を期待して本事業の意志決定に至っていることを質問等により確認した。本事業者は既に他店舗においても本削減事業を展開しており、社内でもその環境活動意義を高く評価され、今後も本事業の店舗展開を積極的に推進していく意向である。 以上、本排出削減事業は、追加性を有すると判断できる。
自主行動計画に参加していない者により行われること	自主行動計画への参加の有無について、訪問時の事業者への質問、その他関係者への質問により自主行動計画に参加している事業者でない事を確認した。

<p>排出削減方法論に基づいて実施されること</p>	<p>1) 本排出削減事業は、承認排出削減方法論 006 に基づき排出削減量を計算しており、該当する適用条件を満たしていることを確認した。</p> <p>適用条件 1 については、既存照明設備を更新していることを現地確認及び関係者への質問により確認している。</p> <p>適用条件 2 については、本事業により更新を行わなかった場合、既存の照明設備を継続的に利用できることを関連資料及び関係者への質問により確認している。</p> <p>適用条件 3 については、全店舗の営業時間を本社で一元管理できる仕組みを確立しており、全活動量を本社で把握管理できることを確認している。</p> <p>2) その他、バウンダリーの設定、ベースラインの設定、リーケージの特定、排出削減量、モニタリングの方法が適切であることについて、それぞれ質問と関連証憑により確認している。</p> <p>3) ベースライン排出量の算定に係る既存設備の最大利用期間についていずれの設備も法定耐用年数の 2 倍を超えていないことを確認している。</p>
----------------------------	--

#### 4. 特記事項

- ・本事業の投資回収年数については、補助金の受給はなく純投資額から算出していることを確認している。